

記入例【見本】

(別紙 1-2)

実施施設番号： 10

箇所別明細書（令和6年度乳幼児子育て応援事業）

法人名： 社会福祉法人△△△

施設名： ○○○保育園

(収入)

科 目	金 額	内 訳
委託料	595,000 円	委託料 実施回数 48 回
その他収入	1,000 円 50,000 円	参加費 @ 50 円 × 20名 施設補てん
合 計	646,000 円	

▼選んでください。

参加費のみ単価金額
と人数を入力する。

合計には数式が入っております。
収入合計と支出合計は同じ金額です。

(支出)

科 目	金 額	内 訳
賃 金	400,000 円	加配保育士賃金
消耗品費	28,000 円	絵本・おもちゃ・画用紙・折り紙
光熱水費	5,000 円	水道代・電気代
印刷製本費	3,000 円	コピー用紙
食料費	15,000 円	おやつ代
通信運搬費	10,000 円	おたより・案内郵送代
講師旅費 及び謝金	40,000 円	講師講演料
使用料 及び賃借料	32,000 円	講習会場費
備品購入費	110,000 円	ロッカー
その他経費	3,000 円	行事保険
合 計	646,000 円	

各科目の内訳を必ず記載してください。

収入合計－支出合計

0

収入合計－支出合計＝0
差額があれば0になるように
調整してください。

(参考)保育材料の内、製作材料等の消耗品に該当するものは消耗品費に区分してください。
主に本事業以外で使用した備品は対象となりません。

記入例【見本】

(別紙2)

乳幼児子育て応援事業実施状況(施設別)

実施回数は
1日1回のカウントです。

法人名			施設名		
利用者負担金			1. 無 2. 内容により有 金額()円 ※1		
開設日			毎週()曜日・毎月()回 ※2		
開設時間帯			: ~ :		
開催状況			体験活動事業内容 (該当番号を記載) ①子育て相談 ②親子遊び ③体験保育 ④保護者研修 ⑤読み聞かせ ⑥園庭開放 ⑦児童別室預かり ⑧その他()		
開催状況			体験活動事業内容 (該当番号を記載) ①子育て相談 ②親子遊び ③体験保育 ④保護者研修 ⑤読み聞かせ ⑥園庭開放 ⑦児童別室預かり ⑧その他()		
回数	開催日	参加人数 ※3	回数	開催日	参加人数
1	月 日		25	月 日	
2	月 日		26	月 日	
3	月 日		27	月 日	
4	月 日		28	月 日	
5	月 日		29	月 日	
6	月 日		30	月 日	
7	月 日		31	月 日	
8	月 日		32	月 日	
9	月 日		33	月 日	
10	月 日		34	月 日	
11	月 日		35	月 日	
12	月 日		36	月 日	
13	月 日		37	月 日	
14	月 日		38	月 日	
15	月 日		39	月 日	
16	月 日		40	月 日	
17	月 日		41	月 日	
18	月 日		42	月 日	
19	月 日		43	月 日	
20	月 日		44	月 日	
21	月 日		45	月 日	
22	月 日		46	月 日	
23	月 日		47	月 日	
24	月 日		48	月 日	
①小計(1~24回目)		0	②小計(25~48回目)		0
			①+②合計(1~48回目)		0

参加人数が0名の場合
空欄ではなく
0を入力してください。

⑧その他：運動会・
お楽しみ会等、番号
と実施内容を入力し
てください。

合計には数式が入っています。
消さないようにしてください。

※1 利用者負担金の欄については、1、2のいずれかに○を記入して下さい。
金額欄については、事業内容により異なる場合は、1人当たり徴収した最高額を記入してください。

※2 開設日の欄については、週単位で計画されている場合には毎週○、○曜日和、月単位で計画されている場合には、毎月○回と記入してください。

※3 参加人数の欄については、参加した保護者、児童の総数を記入して下さい。(保護者を対象とした講座等で、保護者が受講している間、その児童を別室で預かっていた場合は、その児童数も参加人数に加えて下さい。)

※4 実施回数が97回以上になる場合は、適宜枚数を追加してください。